



## 2021年6月期 決算短信〔日本基準〕（連結）

2021年8月10日

上場会社名 株式会社システムサポート 上場取引所 東  
 コード番号 4396 URL https://www.sts-inc.co.jp  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 小清水 良次  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 管理本部長 (氏名) 森田 直幸 TEL 076-265-5151  
 定時株主総会開催予定日 2021年9月28日 配当支払開始予定日 2021年9月29日  
 有価証券報告書提出予定日 2021年9月29日  
 決算補足説明資料作成の有無：有  
 決算説明会開催の有無：無（新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から決算説明の動画配信を予定）

(百万円未満切捨て)

### 1. 2021年6月期の連結業績（2020年7月1日～2021年6月30日）

#### (1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年6月期	14,431	7.9	931	23.3	954	34.1	674	49.9
2020年6月期	13,376	13.7	754	42.5	712	41.3	450	30.4

(注) 包括利益 2021年6月期 673百万円 (52.5%) 2020年6月期 441百万円 (10.9%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2021年6月期	65.45	64.97	25.0	15.1	6.5
2020年6月期	44.82	43.44	20.5	12.6	5.6

(参考) 持分法投資損益 2021年6月期 一百万円 2020年6月期 一百万円

(注) 当社は、2020年6月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、1株当たり当期純利益及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益を算定しております。

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年6月期	6,662	2,993	44.9	289.13
2020年6月期	5,947	2,407	40.5	239.45

(参考) 自己資本 2021年6月期 2,993百万円 2020年6月期 2,407百万円

(注) 当社は、2020年6月1日付普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、1株当たり純資産を算定しております。

#### (3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2021年6月期	709	△276	△165	2,199
2020年6月期	1,059	△308	△316	1,929

### 2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当 率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2020年6月期	—	0.00	—	10.00	10.00	100	22.3	3.2
2021年6月期	—	0.00	—	21.00	21.00	217	32.1	7.9
2022年6月期(予想)	—	12.00	—	12.00	24.00		33.3	

3. 2022年6月期の連結業績予想（2021年7月1日～2022年6月30日）

（%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期（累計）	7,742	11.9	582	14.6	575	11.2	386	12.2	37.30
通期	15,962	10.6	1,080	16.0	1,066	11.7	745	10.5	71.97

※ 注記事項

（1）期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

（2）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

（3）発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年6月期	10,370,000株	2020年6月期	10,070,000株
② 期末自己株式数	2021年6月期	18,123株	2020年6月期	14,023株
③ 期中平均株式数	2021年6月期	10,305,538株	2020年6月期	10,041,202株

（注）当社は、2020年6月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して「期末発行済株式数」、「期末自己株式数」及び「期中平均株式数」を算定しております。

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P3「1. 経営成績等の概況（4）今後の見通し」をご覧ください。

（決算補足説明資料及び決算説明動画の入手方法）

決算補足説明資料は、2021年8月10日（火）に当社ウェブサイトに掲載する予定です。

また、決算説明に関しては、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、会場型の説明会に代え、本決算に関する説明動画を後日当社ホームページで配信する予定です。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当期の財政状態の概況 .....	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況 .....	3
(4) 今後の見通し .....	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 .....	3
3. 連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 連結貸借対照表 .....	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書 .....	6
連結損益計算書 .....	6
連結包括利益計算書 .....	7
(3) 連結株主資本等変動計算書 .....	8
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書 .....	10
(5) 連結財務諸表に関する注記事項 .....	11
(継続企業の前提に関する注記) .....	11
(セグメント情報等) .....	11
(1株当たり情報) .....	14
(重要な後発事象) .....	14

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の世界的な広がりによって国内外の経済活動が停滞し、先行き不透明な状況が一層高まりました。また、新型コロナウイルス感染症の収束が見通せない中、米中貿易摩擦などによるわが国経済への影響も引き続き懸念される状況となっています。

当社グループが属する情報サービス業界におきましては、EC市場の拡大を背景としたネット通販に関連したシステム基盤の構築や企業における業務の効率化及び生産性向上を目的とした投資需要、AIやIoT、クラウドサービスの利用領域の多様化等の流れに大きな変化はないものの、個々の企業の業績状況によっては予算の縮小が行われるなど、IT投資の勢いにばらつきが見られています。

このような状況の中で、当社グループにおきましてはERP導入案件、システムの維持運用の効率化に向けたクラウドシステム導入案件等のクラウドサービス利用支援分野における新規及び既存顧客の受注、各種プロダクトの販売に注力した結果、当連結会計年度における売上高は14,431百万円（前年同期比7.9%増）と堅調に推移いたしました。また、営業利益は931百万円（同23.3%増）、経常利益は954百万円（同34.1%増）、親会社株主に帰属する当期純利益は674百万円（同49.9%増）となりました。

セグメント別の業績は、次のとおりです。なお、セグメントの売上高については、外部顧客への売上高を記載しております。

#### (ソリューション事業)

ERP導入案件及びシステムの維持運用の効率化に向けたクラウドシステム導入案件等のクラウドサービス利用支援分野の受注が堅調に推移した結果、当連結会計年度における売上高は12,066百万円（前年同期比8.5%増）、セグメント利益は2,905百万円（同11.2%増）となりました。

#### (アウトソーシング事業)

AI関連サービス等を含めたデータセンター業務等が堅調に推移した結果、当連結会計年度における売上高は1,780百万円（前年同期比6.5%増）、セグメント利益は558百万円（同11.3%増）となりました。

#### (プロダクト事業)

MOS（モバイル受発注システム）、就業役者（勤怠・作業管理システム）及びSHIFTEE（クラウド型シフト管理システム）等の販売は堅調に推移いたしましたが、建て役者（建築業向け工事情報管理システム）において顧客数は増加したもののカスタマイズの受注が減少し、当連結会計年度における売上高は555百万円（前年同期比0.1%増）、セグメント利益は295百万円（前年同期比3.1%減）となりました。

#### (その他事業)

北米で展開しているメディア関連事業等については、当連結会計年度における売上高は28百万円（前年同期比18.2%増）、セグメント利益は6百万円（前年同期はセグメント損失1百万円）となりました。

### (2) 当期の財政状態の概況

#### (資産)

当連結会計年度末における総資産は、前連結会計年度末と比べて714百万円増加し、6,662百万円となりました。

流動資産は、前連結会計年度末と比べて687百万円増加し、5,319百万円となりました。これは主に、受取手形及び売掛金371百万円、現金及び預金が310百万円増加したこと等によるものであります。

固定資産は、前連結会計年度末と比べて26百万円増加し、1,342百万円となりました。これは主に、工具、器具及び備品（純額）が56百万円、繰延税金資産が40百万円増加し、「投資その他の資産」の「その他」に含まれる長期前払費用が40百万円、リース資産（純額）が17百万円、建物及び構築物（純額）が10百万円減少したこと等によるものであります。

#### (負債)

当連結会計年度末における負債合計は、前連結会計年度末と比べて129百万円増加し、3,669百万円となりました。

流動負債は、前連結会計年度末と比べて155百万円増加し、3,123百万円となりました。これは主に、買掛金が178百万円、未払法人税等が27百万円、未払金が27百万円増加し、1年内返済予定の長期借入金が37百万円、未払費用が33百万円減少したこと等によるものであります。

固定負債は、前連結会計年度末と比べて26百万円減少し、545百万円となりました。これは主に、長期借入金37百万円、リース債務が12百万円減少し、役員退職慰労引当金が18百万円、退職給付に係る負債が6百万円増加したこと等によるものであります。

#### (純資産)

当連結会計年度末における純資産は、前連結会計年度末と比べて585百万円増加し、2,993百万円となりました。これは主に利益剰余金が573百万円増加したこと等によるものであります。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ270百万円増加し、当連結会計年度末は2,199百万円となりました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果、得られた資金は709百万円（前年同期比33.1%減）となりました。これは主に、税金等調整前当期純利益930百万円、仕入債務の増加額178百万円、売上債権の増加額371百万円等によるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果、使用した資金は276百万円（同10.3%減）となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出114百万円、無形固定資産の取得による支出106百万円、定期預金の預入による支出85百万円等によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果、使用した資金は165百万円（同47.5%減）となりました。これは主に、長期借入金の返済による支出159百万円、配当金の支払額100百万円、長期借入れによる収入90百万円等によるものであります。

(4) 今後の見通し

今後につきましては、新型コロナウイルス感染症についてワクチンの接種が進展しているものの世界的な拡大傾向は続いており、経済環境は不透明な状況にあります。企業を取り巻く事業環境の急激な変化によりIT投資の勢いにばらつきが見られていますが、企業における競争力と成長力の強化に向けたデジタル革命や業務効率化などへの取り組みは継続されており、中長期的にはIT投資は拡大するものと考えております。

なお、新型コロナウイルス感染拡大による当社グループの事業への影響は、以下の仮定に基づき、2022年6月期の業績予想に織り込んでおります。

- ・顧客業績等の状況次第では、IT投資予算の縮小やプロジェクトの延期等の発生による当社グループの業績への影響は見込まれるものの、当社グループは特定顧客への依存割合は低く、かつ、顧客の業種も幅広いため、当該影響は軽微である。
- ・緊急事態宣言が発令されても、勤務については在宅や時差等を、商談・会議はオンライン会議を活用し事業の継続は可能である。

上記をふまえ、次期業績の見通しにつきましては、売上高15,962百万円（前年同期比10.6%増）、営業利益1,080百万円（同16.0%増）、経常利益1,066百万円（同11.7%増）、親会社株主に帰属する当期純利益745百万円（同10.5%増）を見込んでおります。

なお、上記の業績予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づくため、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる場合があります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、国内の同業他社との比較可能性を確保するため、会計基準につきましては日本基準を適用しております。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年6月30日)	当連結会計年度 (2021年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	2,387,258	2,697,455
受取手形及び売掛金	1,833,608	2,205,577
商品及び製品	41,257	34,899
仕掛品	157,685	123,068
貯蔵品	1,753	4,041
その他	210,353	254,284
貸倒引当金	△383	—
流動資産合計	4,631,532	5,319,326
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	258,404	260,396
減価償却累計額	△120,303	△132,816
建物及び構築物 (純額)	138,100	127,579
車両運搬具	5,936	5,936
減価償却累計額	△4,342	△5,028
車両運搬具 (純額)	1,593	908
工具、器具及び備品	207,167	299,791
減価償却累計額	△132,773	△169,071
工具、器具及び備品 (純額)	74,394	130,719
土地	31,400	31,400
リース資産	101,481	83,496
減価償却累計額	△50,262	△50,237
リース資産 (純額)	51,218	33,259
有形固定資産合計	296,707	323,867
無形固定資産		
ソフトウェア	200,446	194,967
のれん	7,808	3,734
リース資産	8,836	12,089
その他	2,253	2,253
無形固定資産合計	219,344	213,044
投資その他の資産		
敷金	318,404	316,567
繰延税金資産	286,408	326,627
その他	195,552	162,831
投資その他の資産合計	800,365	806,027
固定資産合計	1,316,417	1,342,940
資産合計	5,947,950	6,662,266

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年6月30日)	当連結会計年度 (2021年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	366,644	544,966
短期借入金	680,000	695,000
1年内返済予定の長期借入金	127,250	87,239
リース債務	23,138	19,826
未払金	217,631	244,803
未払費用	826,887	793,812
未払法人税等	181,972	209,716
賞与引当金	7,365	8,716
受注損失引当金	5,425	4,144
品質保証引当金	9,433	5,752
その他	522,163	509,677
流動負債合計	2,967,910	3,123,656
固定負債		
長期借入金	208,676	170,707
リース債務	42,492	30,200
役員退職慰労引当金	188,841	207,704
退職給付に係る負債	127,237	134,003
その他	4,919	2,941
固定負債合計	572,167	545,558
負債合計	3,540,078	3,669,214
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	717,085	723,122
資本剰余金	543,676	549,639
利益剰余金	1,171,734	1,745,671
自己株式	△18,655	△18,655
株主資本合計	2,413,841	2,999,778
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	△4,635	△2,326
退職給付に係る調整累計額	△1,332	△4,399
その他の包括利益累計額合計	△5,968	△6,725
純資産合計	2,407,872	2,993,052
負債純資産合計	5,947,950	6,662,266

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書  
(連結損益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2019年7月1日 至 2020年6月30日)	当連結会計年度 (自 2020年7月1日 至 2021年6月30日)
売上高	13,376,016	14,431,360
売上原価	9,983,834	10,688,889
売上総利益	3,392,182	3,742,470
販売費及び一般管理費	2,637,376	2,811,427
営業利益	754,805	931,043
営業外収益		
受取利息	58	75
受取手数料	890	854
助成金収入	642	35,227
保険配当金	1,171	1,305
債務免除益	—	8,738
その他	427	1,223
営業外収益合計	3,191	47,425
営業外費用		
支払利息	18,886	15,230
為替差損	9,136	8,178
上場関連費用	17,257	—
その他	330	83
営業外費用合計	45,611	23,491
経常利益	712,385	954,976
特別利益		
固定資産売却益	45	—
特別利益合計	45	—
特別損失		
固定資産除却損	18,044	—
減損損失	36,560	24,447
投資有価証券売却損	116	—
特別損失合計	54,720	24,447
税金等調整前当期純利益	657,710	930,529
法人税、住民税及び事業税	255,303	295,004
法人税等調整額	△47,689	△38,971
法人税等合計	207,614	256,032
当期純利益	450,096	674,496
親会社株主に帰属する当期純利益	450,096	674,496



(連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2019年7月1日 至 2020年6月30日)	当連結会計年度 (自 2020年7月1日 至 2021年6月30日)
当期純利益	450,096	674,496
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	△481	2,309
退職給付に係る調整額	△7,827	△3,066
その他の包括利益合計	△8,309	△757
包括利益	441,786	673,739
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	441,786	673,739

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2019年7月1日 至 2020年6月30日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	717,085	521,535	736,742	△238	1,975,124
当期変動額					
剰余金の配当			△15,104		△15,104
親会社株主に帰属する 当期純利益			450,096		450,096
自己株式の取得				△136,858	△136,858
自己株式の処分		22,141		118,442	140,584
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	22,141	434,991	△18,416	438,716
当期末残高	717,085	543,676	1,171,734	△18,655	2,413,841

	その他の包括利益累計額			純資産合計
	為替換算調整勘定	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括利益 累計額合計	
当期首残高	△4,154	6,495	2,341	1,977,465
当期変動額				
剰余金の配当				△15,104
親会社株主に帰属する 当期純利益				450,096
自己株式の取得				△136,858
自己株式の処分				140,584
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	△481	△7,827	△8,309	△8,309
当期変動額合計	△481	△7,827	△8,309	430,406
当期末残高	△4,635	△1,332	△5,968	2,407,872

当連結会計年度 (自 2020年7月1日 至 2021年6月30日)

(単位: 千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	717,085	543,676	1,171,734	△18,655	2,413,841
当期変動額					
新株の発行 (新株予約権の行使)	6,037	5,962			12,000
剰余金の配当			△100,559		△100,559
親会社株主に帰属する当期純利益			674,496		674,496
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)					
当期変動額合計	6,037	5,962	573,936	—	585,936
当期末残高	723,122	549,639	1,745,671	△18,655	2,999,778

	その他の包括利益累計額			純資産合計
	為替換算調整勘定	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計	
当期首残高	△4,635	△1,332	△5,968	2,407,872
当期変動額				
新株の発行 (新株予約権の行使)				12,000
剰余金の配当				△100,559
親会社株主に帰属する当期純利益				674,496
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)	2,309	△3,066	△757	△757
当期変動額合計	2,309	△3,066	△757	585,179
当期末残高	△2,326	△4,399	△6,725	2,993,052

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2019年7月1日 至 2020年6月30日)	当連結会計年度 (自 2020年7月1日 至 2021年6月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前当期純利益	657,710	930,529
減価償却費	167,177	174,652
のれん償却額	4,074	4,074
株式報酬費用	5,872	50,482
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△21	△88
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	17,672	18,863
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	4,078	2,452
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△260	1,351
受注損失引当金の増減額 (△は減少)	2,575	△1,281
品質保証引当金の増減額 (△は減少)	△5,304	△3,680
受取利息及び受取配当金	△66	△83
支払利息	18,886	15,230
投資有価証券売却損益 (△は益)	116	—
固定資産売却損益 (△は益)	△45	—
固定資産除却損	18,044	—
減損損失	36,560	24,447
売上債権の増減額 (△は増加)	59,679	△371,800
たな卸資産の増減額 (△は増加)	105,034	38,687
仕入債務の増減額 (△は減少)	△3,322	178,235
未払費用の増減額 (△は減少)	114,138	△34,332
未払金の増減額 (△は減少)	△28,471	39,402
未払消費税等の増減額 (△は減少)	144,966	△46,713
その他	△3,320	△24,756
小計	1,315,772	995,673
利息及び配当金の受取額	66	83
利息の支払額	△19,012	△15,245
法人税等の支払額	△236,841	△271,286
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,059,985	709,225
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△110,912	△85,800
定期預金の払戻による収入	33,800	48,500
保険積立金の積立による支出	△11,251	△11,974
有形固定資産の取得による支出	△118,318	△114,314
有形固定資産の売却による収入	45	—
無形固定資産の取得による支出	△47,713	△106,747
敷金及び保証金の差入による支出	△56,857	△9,078
敷金及び保証金の回収による収入	19	4,674
資産除去債務の履行による支出	—	△1,800
出資金の払込による支出	—	△10
投資有価証券の売却による収入	2,762	—
投資活動によるキャッシュ・フロー	△308,427	△276,550
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△50,000	15,000
長期借入れによる収入	58,867	90,800
長期借入金の返済による支出	△138,121	△159,946
リース債務の返済による支出	△34,959	△23,378
自己株式の取得による支出	△136,858	—
配当金の支払額	△15,031	△100,188
ストックオプションの行使による収入	—	12,000
財務活動によるキャッシュ・フロー	△316,102	△165,713
現金及び現金同等物に係る換算差額	△784	3,518
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	434,670	270,480
現金及び現金同等物の期首残高	1,494,721	1,929,392
現金及び現金同等物の期末残高	1,929,392	2,199,873

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

1. 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものがあります。

当社グループは、主たるサービスやソリューション及び顧客やマーケットを総合的に勘案してセグメントを区分し、「ソリューション事業」、「アウトソーシング事業」、「プロダクト事業」の3つを報告セグメントとしております。

3つの報告セグメントの事業内容は以下のとおりであります。

報告セグメント	事業内容
ソリューション事業	ITシステムのコンサルティング・設計・開発・運用保守を中心に、各種クラウドサービスやERPパッケージの利用・導入に係る技術支援やデータベース等のインフラ構築
アウトソーシング事業	プライベートクラウド等のデータセンターサービスやソリューション事業において開発に携わったシステムに関するユーザー企業への教育、ヘルプデスクの運用保守、データ分析・入力サービス
プロダクト事業	当社グループによる製品（ソフトウェア）の開発及び販売、ユーザー企業の用途に応じたカスタマイズ開発サービス

2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、連結財務諸表を作成するために採用される会計方針に準拠した方法であります。

報告セグメントの利益は、売上総利益ベースの数値であります。

セグメント間の内部収益及び振替高は市場実勢価格に基づいております。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度（自 2019年7月1日 至 2020年6月30日）

(単位：千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	連結 財務諸表 計上額 (注) 3
	ソリュー ション	アウトソ ーシング	プロダクト	計				
売上高								
外部顧客への 売上高	11,124,728	1,671,926	555,092	13,351,747	24,269	13,376,016	—	13,376,016
セグメント間の内部 売上高又は振替高	133	51,133	23,575	74,841	23,394	98,236	△98,236	—
計	11,124,861	1,723,060	578,667	13,426,589	47,663	13,474,253	△98,236	13,376,016
セグメント利益又は損 失 (△)	2,613,319	501,999	305,177	3,420,496	△1,870	3,418,625	△26,443	3,392,182

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、海外情報提供サービス、海外メディア事業、人材紹介事業等を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失の調整額は、セグメント間取引の消去の額であります。

3. セグメント利益又は損失は、連結財務諸表の売上総利益と調整を行っております。

4. アウトソーシング事業に係るのれん(7,808千円)を除き、資産・負債は、事業セグメントに配分していないため、記載していません。

当連結会計年度 (自 2020年7月1日 至 2021年6月30日)

(単位: 千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	連結 財務諸表 計上額 (注) 3
	ソリューション	アウトソーシング	プロダクト	計				
売上高								
外部顧客への 売上高	12,066,777	1,780,386	555,508	14,402,671	28,689	14,431,360	—	14,431,360
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	58,025	6,898	64,923	22,481	87,405	△87,405	—
計	12,066,777	1,838,412	562,406	14,467,595	51,170	14,518,766	△87,405	14,431,360
セグメント利益	2,905,338	558,917	295,724	3,759,981	6,702	3,766,684	△24,213	3,742,470

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、海外情報提供サービス、海外メディア事業、人材紹介事業等を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額は、セグメント間取引の消去の額であります。

3. セグメント利益は、連結財務諸表の売上総利益と調整を行っております。

4. アウトソーシング事業に係るのれん (3,734千円) を除き、資産・負債は、事業セグメントに配分していないため、記載しておりません。

4. 報告セグメントのセグメント利益又は損失の金額の合計額と連結財務諸表の営業利益との差異の調整

(単位: 千円)

利益	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	3,420,496	3,759,981
その他	△1,870	6,702
合計	3,418,625	3,766,684
調整額	△26,443	△24,213
連結財務諸表の売上総利益	3,392,182	3,742,470
販売費及び一般管理費	2,637,376	2,811,427
連結財務諸表の営業利益	754,805	931,043

【関連情報】

1. 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

(2) 有形固定資産

本邦に所在している有形固定資産の金額が連結貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えるため、記載を省略しております。

3. 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、特定の顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の10%に満たないため、主要な顧客ごとの情報の記載を省略しております。

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

前連結会計年度（自 2019年7月1日 至 2020年6月30日）

全社資産において、土地の減損損失を計上しております。

なお、当該減損損失の計上額は、36,560千円であります。

当連結会計年度（自 2020年7月1日 至 2021年6月30日）

全社資産において、ソフトウェアの減損損失を計上しております。

なお、当該減損損失の計上額は、24,447千円であります。

【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

前連結会計年度（自 2019年7月1日 至 2020年6月30日）

(単位：千円)

	ソリューション	アウトソーシング	プロダクト	計	その他	合計	調整額	連結財務諸表計上額
当期償却費	－	4,074	－	4,074	－	4,074	－	4,074
当期末残高	－	7,808	－	7,808	－	7,808	－	7,808

当連結会計年度（自 2020年7月1日 至 2021年6月30日）

(単位：千円)

	ソリューション	アウトソーシング	プロダクト	計	その他	合計	調整額	連結財務諸表計上額
当期償却費	－	4,074	－	4,074	－	4,074	－	4,074
当期末残高	－	3,734	－	3,734	－	3,734	－	3,734

【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2019年7月1日 至 2020年6月30日)	当連結会計年度 (自 2020年7月1日 至 2021年6月30日)
1株当たり純資産	239.45円	289.13円
1株当たり当期純利益	44.82円	65.45円
潜在株式調整後1株当たり当期純利益	43.44円	64.97円

(注) 1. 当社は、2020年6月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われていたと仮定して1株当たり純資産、1株当たり当期純利益及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益を算定しています。

2. 1株当たり当期純利益及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2019年7月1日 至 2020年6月30日)	当連結会計年度 (自 2020年7月1日 至 2021年6月30日)
1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	450,096	674,496
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	450,096	674,496
普通株式の期中平均株式数(株)	10,041,202	10,305,538
潜在株式調整後1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益調整額(千円)	—	—
普通株式増加数(株)	319,688	76,561
(うち新株予約権(株))	(319,688)	(76,561)
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定に含めなかった潜在株式の概要	—	—

(重要な後発事象)

該当事項はありません。